

地域シゴトの学校

うん、

七月一四日（木）開校

これからの中づくりにおいては、地域や社会の問題を市民や企業も一緒に考える！

住みよい、活気にあふれた地域づくりには、そんな市民の積極的な参加を必要としています。

ここ数年の、市民活動の活発さには目を見張るものがあります。

まちを元気にするには
思いだけではダメだ。

コミュニケーションビジネスの

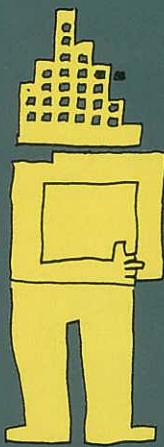
視点とスキルが必要だ。

定員30名 受講生募集中

1998年にNPO法が施行されて以来、その

法人数も急増し、私達の静岡市にも平成17年2月末現在127の、静岡県では450の法人が登録されています。しかし運営において、経営や資金、企画プレゼンテーション能力などの問題で悩んでいる活動団体が多いのも事実です。

この度開校する「地域シゴトの学校」は従来のまちづくりから一步踏み込み、ビジネススキルをもつて地域の問題を解決していく、そのような視点と手法を身につけていたくことを目標としています。



高度な戦略と豊かなアイディアで、地域や社会の問題を解決していく。そんな、ソーシャル・アントレプレナー（社会起業家）を育てたい

学長のあいさつ

静岡市は4月に全国14番目の政令指定都市として、大都市の仲間入りをしました。

しかし、地方分権が進むこの時代においては、都市間競争が激化し、その生存競争に勝ち抜くためには

その都市の魅力が必要であり、ますます静岡らしさが重要となつてきます。

静岡らしさを創り出すためには、今まで以上に静岡のことを知り、良いところを引出すことです。それに市民の皆さんの静岡への、また、自分たちの住む地域への理解と愛情が必要となります。静岡が大好きになりました。

人、自分の住むまちを今一度、見つめなおしてみませ

静岡市は地域の課題に積極的に関わり、行動を起こす人材の養成を目指します。

「地域シゴトの学校」はあなたを心から応援します。

地域シゴトの学校学長 静岡市長 小嶋善吉

地域シゴトの学校は、思いと想
地域シゴトの学校 第一期 カリキュラム



見ているだけでは何も始まらない
問題意識を持たなければ、
アクション起こさなければ、
思いをカワニにはできない。

A yellow speech bubble icon with a black outline, positioned at the top right of the page.

○都合によりカリキュラムの内容、日時等を一部変更する場合があります。